



研究主題

生き生きとした子どもが育つ学校

今だからこそ、小中一貫教育小規模校の強みを全国に広げよう



Matsunoyama Academy

開催日

2019.10月12日(土)

小中一貫校 まつのやま学園

(十日町市立松之山小中学校)

- 主催/小中一貫教育小規模校全国連絡協議会
- 後援/十日町市教育委員会 京都市教育委員会
- (申請中) 廿日市市教育委員会 奈良市教育委員会

小中一貫校

まつのやま学園

研究会日程

ごあいさつ

人間の生き方や働き方が問われる時代となっています。情報化社会、ICTの発展により、世界が大きく変わる中、日本は少子高齢化の時代がやってきます。これからの社会を元気にたくましく生き抜くために、持続的に学ぶ力や世界に向き合う力、関わり合う力の必要性が高まっています。

一人一人の学びを大切に「学校」と「地域」で創る小規模校の小中一貫教育が今、注目されています。第5回目となる小中一貫教育小規模校全国サミットは、初の関東甲信越の地、新潟県十日町市、雪里の松之山で開催します。小中一貫校の強みと、新構想の下、開校3年目を迎えた新生まつのやま学園の歩みを提案発表します。皆様のご参加、ぜひお待ちしております。

小中一貫校まつのやま学園 学園長 久保田智恵美

公開活動 (10:40~11:30)

年間を通じて行うハートフォーミング活動に位置づいた10月の活動です。11月の学園フェスタに向けて、全校縦割り班でどのようなパフォーマンスをするかを考えます。全校縦割り班のメンバーの個性が光り、一人一人が生き生きと活躍するには、どのようなパフォーマンスや役割分担をすればよいかアイデアを出し合います。

課題別分科会 (14:10~16:00)

参加者が選択した3つの分科会に分かれ、意見交流を行います。様々な地域での実践を交流し合うことを通じて、学校課題解決のためのヒントを得る機会とします。

- ◆第1分科会... 9年間の学びを支える教育システム
(小中一貫教育で進める学力向上、4・3・2の3期制、中学部教員による乗り入れ授業、学力保障、インクルーシブ教育 など)
- ◆第2分科会... チーム学校の具現化と機能強化
(動き方改革、いじめ・不登校対策、生徒指導の情報交換、自己有用感の向上の取組、学校の危機管理 など)
- ◆第3分科会... 地域と共につくる学習活動の推進
(まつのやまタイム、スキー学習、外部人材・地域の教育資源の活用、教育行政・関係機関との連携 など)

8:45	受付
9:40	公開授業 (各教室)
10:30	公開活動
10:40	全校縦割り班集会
11:30	※11:40~12:10 昼食タイム
11:30	※12:10~12:40 加盟校 取組紹介タイム
	※12:45~13:00 児童生徒によるアトラクション
13:00	全体会I
13:00	◆開会セレモニー ◆実践研究報告
14:00	課題別分科会
14:10	※途中休憩を含む
16:00	全体会II
16:10	◆講評 ◆閉会セレモニー
16:40	アカデミーダイニング (受付17:30~) 18:00~20:00

研究主題

「生き生きとした子どもが育つ学校」

公開授業 (9:40~10:30)

1年 生活科

「やぎさんといっしょ」

まつのやまタイムの導入学年。やぎを育てることを通じて、自分たちで計画し、実行し、達成感を味わう過程を大切にします。

2年 算数科

「かけ算」

課題設定を工夫し、グループ活動を充実させることで、日常生活の中で生かせる応用的・発展的な思考を育てます。

3・4年 学級活動

「盛り上げよう! 緑の少年団活動」

複式解消を目的にT1・T2が配置されています。活動を積み重ねていくことでホップ期リーダーとしての自覚を高めます。

総合支援教育

「レインボー喫茶」

~音楽とお菓子の楽しいひととき~

小学部・中学部の子どもたちが目標を1つに取り組み、自分でやろうと決めたことを粘り強くやり遂げる力を育てます。

5・7年 E+タイム

「Where is the treasure」

英語表現を窓口にもコミュニケーション能力を高めています。小学部・中学部の垣根を越えて英語表現を楽しみます。

6年 理科

「水溶液の性質」

中学部教員による乗り入れ授業。中学部へのつながりを意識した単元構成で、科学的なものの方や考え方を育てます。

8年 道徳

根拠を明らかにしながら自分の考えを仲間へ伝え、互いの価値観を交流します。「考え議論する道徳」をキーワードに、深い学びの実現を図ります。

9年 まつのやまタイム (総合的な学習の時間)

「他地域と松之山をつなぐ私」

学習活動の核に据えて取り組む「まつのやまタイム」。地域と連携しながらカリキュラムを創り上げています。他地域の交流活動と9年間の「まつのやまタイムの学び」を通して、「ふるさと松之山」と「自分自身」との関わりから、自分の考えを生き生きと発信する姿を目指します。

小中一貫教育小規模校 全国連絡協議会

加盟校 取組紹介タイム (12:10~12:40)

京都大原学院(京都市) 宮島小・中学校(廿日市市)

田原小中学校(奈良市) 余呉小中学校(滋賀県)

※各学校がパネルディスカッションやプレゼン等で、これまでの取組を紹介します。

アカデミーダイニング

(全国サミット 交流会) in Matsunoyama

会場 松之山休養村センター

時間 18:00~20:00(受付17:30~)

会費 3,000円(当日、会場で集めます)

※全国から参集した方々と、松之山の地元料理と地酒を楽しみ、交流と親睦を深めましょう。

令和元年度

まつのやま学園 Grand Design

〈県の学校教育の重点〉

夢や希望をもって、粘り強く挑戦するひとづくり

〈十日町市の重点課題〉

- 学力の向上
- 不登校の減少
- 特別支援教育の充実

【教育目標】

生き生きとした子ども

じぶん (生徒指導)

- 道徳教育 特別活動
- いじめ・不登校対策
- 生徒指導情報交換
- 自己有用感の向上の取組
- 人権教育 同和教育
- いじめをしない、許さない、命を大切にすることを意識の醸成

からだ

粘り強く取り組む活動を通じて体力の向上と心身の安定を図る ※リズムのある学校生活

まなび

対象や自己、友との対話を核とする真の深い「協働の学び」による授業 ※主体的・対話的で深い学びの実現

ゆめ

自治活動や縦割り班活動を基盤として信頼し合える人間関係の構築 小・中・各教育期、全体での活動、縦割り班活動など、全教職員での指導・支援

新しい教育システム~4・3・2制~

ホップ期：人間としての基礎を培う過程
ステップ期：思考力を高める過程
ジャンプ期：社会との関係を通らにする過程

地域の特徴を生かし、地域と共に歩む学校づくり

学校運営協議会 保護者 地域住民 後援会

研究会参加申込要領

申込方法 Faxのみの受付となります。(当学園のWebページに申し込み用紙があります。)

※受付完了の際は、お電話をおかけください。

会費 2,000円(資料代を含む) 昼食...1,000円

申込締切 2019年9月27日(金)

※会費は、当日受付でお支払いください。 ※駐車場は、当学園の駐車場をご利用ください。

アカデミーダイニングのご案内

研究会終了後、全国サミット交流会アカデミーダイニングを行います。詳しくは中面をご参照ください。

※宿泊は、松之山温泉及び十日町市内の宿泊所をご利用ください。

★お問合せ・検索は★

まつのやま.com

十日町観光協会HP

小中一貫校 まつのやま学園

〒942-1406 新潟県十日町市松之山1162-3
TEL.025-596-2014 FAX.025-596-2149